

2009年度

科目名	演習1A		
担当教員	吉原 忠雄		
配当	文財3	コード	33160
開期	前期	講時	水曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	日本美術作品研究1		
目的と概要	まず、日本美術史の基本的な知識の確認を行う。つぎに美術作品研究に必須の、作品記述、比較、解釈の仕方、資料収集法などを学ぶ。日本美術史の広い分野になじんでもらい、各自の分野とテーマを決める。		
成績評価法	授業への参加意欲や発表および期末レポートにより評価する。		
テキスト			
参考書	島本浣・岸文和編『絵画の探偵術』昭和堂 1995・3		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
1オリエンテーション 2日本美術史の基本的な知識の確認 3作品記述 4比較 5解釈 6その他の課題 7論文作成法 8文献検索法 9資料収集法 10資料収集法 11資料収集法研究発表と質疑応答(1) 12資料収集法研究発表と質疑応答(2) 13資料収集法研究発表と質疑応答(3) 14資料収集法研究発表と質疑応答(4) 15総括			